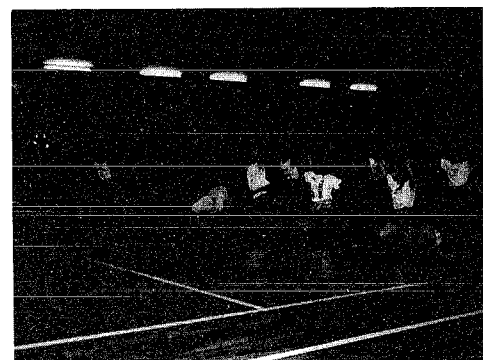


姉妹町村締結を間近に控えた十二月二十一日・二十二日の両日、北海道月形町の角兵衛獅子継承保存会の一行が本村を訪れ、角兵衛獅子の実技練習に汗を流していました。実技指導を受けに来村されたのは、月形町に五つある小

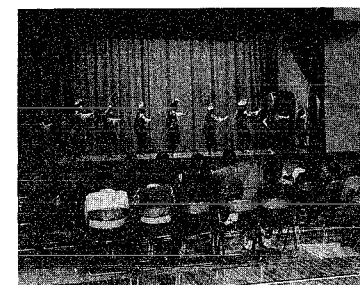


▲来月の姉妹町村締結のときには、すばらしい角兵衛獅子を披露してくれることでしょう。

学校のうち、中和小学校三年生以上の十四人と校長先生を含む父母代表ら六人、知来乙小学校から児童二人の総勢二十二人の一行。



これは、交流が始まったときに角兵衛獅子の舞を披露したのがキッカケとなり、角兵



一行は、類産梨などの見学後、白根厩資料館、新潟ふるさと村を訪れて新潟市内の旅館へ、翌二十三日は県立自然科学館やマリニピア日本海などを楽しんだ後、特急白鳥で北海道へ帰られました。

### 月形町でも角兵衛獅子 伝統芸能として継承

衛獅子を月形町の伝統芸能として築き上げ、継承保存することで両町村のきずなを一層深めることがと計画されたものです。

この中和小学校の子供たちには既に保存会の代表者らが指導に行って手ほどきを伝授、その後、約十か月、定期的に練習を積み重ねてきたそうです。

一行は、二十一日の午前、月寿荘に到着。休息も束の間、農環センターに移動し、早速本場の演技を見学、土田佳世子さんや角兵衛獅子OBの高校生、獅子のお母さんたちがそれぞれ分担して六時半過ぎ

までタップリと基礎的な練習を行いました。続いて行われた歓迎夕食会では、村長が「来年二月十四日に姉妹町村として締結することに決まっています。その折には是非、みなさんの角兵衛獅子を拝見させていただきます。がんばって覚えていってください」と激励、子供たちは疲れた顔も吹き飛び、和やかなうちに交流の宴も続き一行は白根市の旅館へ。



翌日は再び農環センターで練習を開始、二日目とあって

か高度な技が連続する。それぞれの顔も微笑みから真剣なまなざしに、指導する人もされる人も一身同様に……。約三時間の練習を積み重ねメツキリと上達し本物気になっていました。

練習の最後は、月形町の三人の子供たちが獅子の衣装を着付けてもらい全員で記念撮影。その後、カレーライスでお別れの昼食会と続き、子供たちの名刺交換で幕をとりま

の人たちが住民として働き生活をしていきます。地域住民として地域に慣れ一緒に活動したいという気持ちでいっぱいの人たちなのです。私たちがブラジルの人たちから多くのものを吸収して積極的に交流を深めていかなければなりません。第二回の交流会はいつでしょうか楽しみます。

### おいしく食べることは 時間をかけての 手づくりです 矢挽 由紀子 (月週)

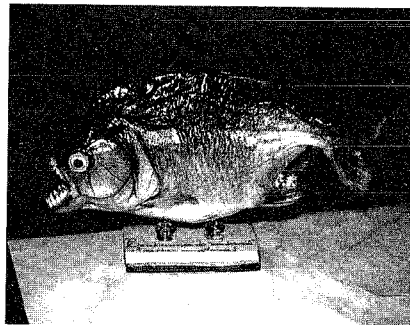
日伯交流会での料理がブラジル料理ということで、「地域にも広めるチャンス」と、私たちが生活改善推進委員は料理の講習会に加えていただいたのです。



▲少しは月潟に慣れました

でした。時間をかけて作った料理や野菜をふんだんに使ったものなど、食卓を豊かにする献立では参考にになりました。料理の作り方も良く見ていると野菜を切るのにまな板を使わないのです。ミジン切りにされるのに手で丸のまま持ち縦と横を上手に包丁目を入れて最後まで繰り返し返します。学ぶことの沢山あった講習会で

交流会にも招待され、私のテーブルには横浜出身で二十四年振りに帰国されたという男の人が一緒でした。会話のなかで「インスタント食品が多くなってびっくりしていま



▶あの有名なピラニア魚

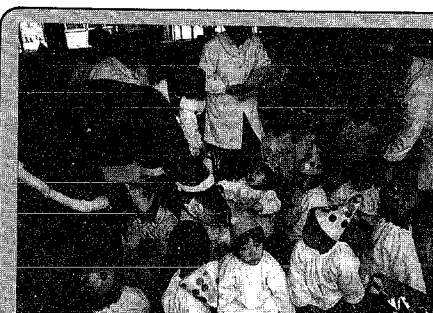
す。しかも、その食品がとてまらずい、やっぱり手作りです」といわれ、ハッとさせられました。

今、日本は外国の米の輸入などが問題にされていますが、生活様式が違っても健康面を考えた手作り料理は、身体の栄養面ばかりでなく心の栄養すなわち家族全体の精神面の健康づくりに大切な役割を感じさせられました。

今回の交流会は、すばらしいプログラムで大成功だったと思います。この学んだことを今後生かしていくような場に期待して、次回の交流会を楽しみにしています。

### メリー クリスマス

園児たちにとって12月というとクリスマス。当然、プレゼントが要求されます。保育園では12月24日、2人のサンタクロースが訪れ、園児たちにプレゼントを贈りました。プレゼントをもらった園児はニコニコ顔で、全員でサンタさんに歌のプレゼント、サンタさんも喜んでくれました。園児のみんなも今年も元気でいい子にしていると、12月にはサンタがちゃんと来てくれますよ。本当、保育園には3月に鬼が来たり、12月にはサンタさんといろいろな人が来る楽しいところです。



### 下曲通集会場が完成



昨年10月から建設を進めていた下曲通集落農事集会所が、12月16日に完成しました。この集会所は、新農業構造改善後期対策事業（構造政策推進モデル集落整備事業）計画の認定を受けて、集落民のコミュニティづくりの場として下曲通農家組合が事業主体となり建設したものです。設計は、白根測量設計㈱に依頼、10月1日に指名競争入札を行った結果、田辺建築が818万円で落札、12月25日までの工期で着工しました。しかし、予定よりも早く完成したわけです。集落民のコミュニティの場として、有効に活用されるものとして期待が寄せられています。